

緑 山

令和7年度

第2号

令和7年5月16日発行

文責：校長 岸本行夫

メディア教育講演会

4月23日(水)5時間目に、島根の子どもとメディアの会 会長 伊藤紀子 様を講師にお迎えし、全校生徒を対象としたメディア教育講演会を体育館で開催しました。全校生徒にSNSの正しい使い方や犯罪に巻き込まれないようにするためにはどうすればよいかなど詳しくお話を聞きました。

スマートフォンやタブレット端末などはとても便利な電子機器であり、使い方をきちんと理解し、自分でコントロールしながら責任をもって使用できれば大変役立つものです。反面、利用の仕方をきちんと理解せず、ルールやきまりを考えないまま安易に使用することは、皆さんの身体にも大きな影響を与える可能性があります。また、トラブルにより大切な家族や友達を巻き込んだり、大きな犯罪につながってしまったりすることも心配されます。

講演会での伊藤先生のお話をきっかけに、全校生徒のみなさんが、今のメディア利用を振り返り、そして、これからの自分自身の未来についてしっかりと考え、具体的にどのようにしていくか自己の「メディア宣言」を考え、実行してくれることを期待しています。

メディア教育講演会



非行防止教室

4月25日(金)5時間目、非行防止教室を開催しました。講師として、島根県警察本部生活安全部人身安全少年課松江少年サポートセンターの梅山少年補導職員様にお越しいただき、犯罪をしない、犯罪に巻き込まれないようにするためにはどうすればよいかにについてお話を聞きました。

なりすましメールの怖さ、個人情報や画像の無断送信が犯罪につながる事、デジタルタトゥー【インターネット上に投稿された情報(写真や画像)は半永久的に残ってしまうこと】が県内でも現実的に起きていることなど、利用の仕方やルールを考えない行為は、犯罪につながってしまう可能性があることなどをお聞きました。

大切な言葉「トラ・トラ・オクラ」＝(撮らない、撮らせない、送らない)はとても重要な言葉だと思いました。この教室で学んだことをこれからの生活にいかし、自分は絶対に犯罪をしない、犯罪に巻き込まれないという強い気持ちをもって、今後も安全な生活を行ってほしいと思います。

非行防止教室



令和7年度『学校経営の重点』について

※本年度の学校経営の重点をお知らせします。

【学校経営の重点】 『互いを認め合い、安心して充実した生活が送れる学校づくり』

(1) どの子どもも参加できる、参加したくなる授業づくり

- 主体的・対話的で深い学びの実現 ○生徒による授業評価の導入 ○教員相互の授業参観
- 電子黒板、タブレット端末の活用 ○「できた、わかった」と自覚できる場がある授業づくり

(2) 学校行事、生徒会活動、学級活動、部活動等を通じた集団づくりと自己有用感の育成

- 生徒一人一人に役割と責任をもたせて、成功体験を味わえるようにする ○肯定的な評価
- 生徒会・学年生徒会 発信の取組を推進する ○キャリアパスポートの活用 ○生徒同士の人間関係づくり

(3) 自立と自律をめざし、チーム対応を意識した生徒指導・進路指導

- 迅速で正確な事実の把握(5w1h)と適切な初期対応 ○アンケートQ-Uの活用
- 多面的な生徒理解と対応の共有、PDCAサイクルでの取組の改善

(4) 人権教育、道徳教育を推進するため、道徳の時間を充実させる

- 学年部での教材の共有 ○「考え、議論する」道徳の授業実践

(5) 豊かな心を育むために、体験活動や学び合う活動の充実を図る

- 地域活動やボランティア活動への積極的参加 ○生徒が主体的に考え行動する場面の設定

(6) 教職員の資質向上と服務規律の徹底

- 職員研修(OJT)の充実

(7) 保護者と地域との連携の強化

- 公開授業の実施 ○保護者・地域への連絡と情報発信

※一部抜粋

公開授業、PTA・教育後援会総会

5月9日（金）午後、本年度第1回目の公開授業、PTA・教育後援会総会を開催しました。今年度初めての授業参観でしたが、中学校への入学並びに進級後の生徒の様子はいかがだったでしょうか。1・2年生の公開授業では、どのクラスも普段と同じように、とても落ち着いて授業を行っていました。また、3年生は進路説明会でした。生徒と保護者が一緒に説明を聞きました。進路決定をするときの大切なこと、進学先を決める上での視点や今後のスケジュールなど、いよいよ進路選択に向けて動き始めました。

その後体育館で開催されたPTA総会では、校長より学校の現状や本年度の学校経営方針について説明を行いました。私たち教職員は、目標達成に向けて組織的対応を意識して「チーム四中」で取り組んでいきたいと考えています。生徒には、始業式や入学式で、「誰もが安心して充実した生活が送れる学校にしよう」と話しています。学校は誰にとっても常に安心できる場であり、生徒と教職員が一体となって教育活動をすすめることが重要と考えます。

今年度も「生きる力を育てる」を学校教育目標とし(学力・社会力・人間力)の育成を三つの柱として、諸活動に主体的に取り組む姿勢や確かな学力の育成にしっかりと取り組んでいきたいと思ひます。

また、PTA総会では、本年度の事業計画並びに予算案を、教育後援会総会においても本年度予算案をご承認いただきました。PTA及び教育後援会の活動につきましても引き続きご支援とご協力をお願いいたします。

保護者の皆様には、駐車場等大変ご迷惑をおかけしましたが、ご多用のところ多数お出かけいただきありがとうございました。今後とも松江第四中学校の教育活動に対しご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



生徒総会を開催しました

5月1日（木）5時間目に、全校生徒が一堂に会し「生徒総会」を体育館で開催しました。生徒会執行部にとっては、新入生を迎えて初めての生徒総会となります。

初めに、生徒会長の門脇さんから生徒会スローガンの発表がありました。

令和7年度の生徒会スローガンは

ONE 4 ALL ☆ ALL 4 ONE

です。

メリハリのある生活、自分から行動する積極性、そして、友達を傷つけない思いやりの心の三つを大切に、誰もが居心地の良い安心して生活できる四中をつくりあげていこうと説明がありました。一人はみんなのために、みんなは一人のために、支え合い頑張れる四中となるよう協力していきましょう。

続いて、執行部や各専門委員会の委員長、副委員長が今期の活動目標や活動計画を説明し、各クラスの代表質問者による質疑が行われました。代表者は堂々と質問を行い、執行部はその一つ一つの質問に丁寧にわかりやすく答えていました。このたびの生徒総会は連休中の開催ということで、執行部のみなさんも準備が大変だったと思います。当日は、静かな入場、読みやすい資料の作成、わかりやすい丁寧な説明が行われ、しっかりとした総会運営に大変感心しました。また、参加している生徒の皆さんの態度もとても立派で、新年度のスタートに合わせとてもよい生徒総会となりました。



3年生遠足

3年生は5月2日（金）に大山にある「森の国」へ遠足に出かけました。朝方は小雨が降り天候を心配しましたが、次第に天気も回復し良い遠足日和となりました。バスの中や現地ではレクリエーションに取り組み、新しいクラスの仲間同士関わりがより一層深まったようです。また、フィールドアスレチックやソリ、卓球などを行い楽しい時間を過ごすことができました。



学校ホームページ

松江四中HPもぜひご覧ください。

